

関東支部 姉妹校高知工業高校同窓会東京支部と懇親

日時：令和7年9月18日（木）14時～15時半頃

場所：聖蹟桜ヶ丘 珈琲ショップにて

参加者：高知工業側：池上同窓会東京支部長（S39年電気卒）

岩崎事務局長（S40年工芸卒）

小松工業側：早戸支部長、寺越副支部長兼総務幹事

記：寺越

◆これまでの経緯について

平成16年の姉妹校提携前後において両校の訪問や課題研究発表会の開催、平成20年の中京支部での連携を始めとして関西支部を含めた相互の総会、懇親会の参加等交流を深めてきていますが、関東エリアにおいては残念ながら交流の機会がなかった。今回改めて高知工業高校同窓会の方と連絡を取り合い、当日お会いする機会を得た。

◆当日の懇親について

事前の連絡において相互の総会・懇親会への参加の申し合わせをしたが、その前に一度顔合わせをすることになり、両校同窓会の幹部が顔を揃えた。お互いの支部活動の課題（会員の高齢化、総会の参加者確保、通信費用の負担など）の話題も出たが、次回のそれぞれの総会・懇親会参加の申し合わせをし、姉妹校で同窓会同士がこのような交流を持つことは大変意義深く、今後継続することを確認した。

◆その他

- ・高知工業同窓会東京支部総会・懇親会は10/11（土）の開催
- ・同窓会支部の会名称は「桂工会」、支部長の池上さんは「池上光風」の名前で書道家として活動中、事務局長の岩崎さんは大相撲ファン（タニマチ？）でご自身で「土俵の群像」という本も出版されています。
- ・両校の同窓会の話題に限らず、野球や相撲の話題に花が咲き、あっという間の1時間半でした。
- ・我が母校は昭和14年（1939年）設立ですが、高知工業はそれより27年古く明治45年（1912年）設立です。



右から岩崎さん、池上さん、早戸、寺越